

## 米の消費動向調査結果（平成23年6月分）

社団法人米穀安定供給確保支援機構（米穀機構）では、米の消費状況を把握するため、全国の一般的な消費世帯を対象とした「米の消費動向調査」を今年度より行っています。平成23年6月分の調査結果の概要は次のとおりです。

なお、先月まで調査対象外としていた東北6県及び茨城県を今月から調査の対象に含めています。

- 1人1ヵ月当たり精米消費量は 5,045グラム
- うち家庭内消費量が 3,406グラム、家庭外（中食、外食）消費量は 1,639グラム
- 精米購入・入手先は「スーパーマーケット」が多数
- 精米購入の際の重視点は「価格」

### 【調査概要】

全国の一般的な消費世帯を対象としたインターネット調査。

家庭内消費量については、調査当月の月初と月末の精米在庫量及び精米購入数量から把握。家庭外消費量については、調査当月の家庭炊飯以外で食べた米飯類の概量から推計。

平成23年6月分の有効調査世帯数は1,350世帯であった。

集計に際しては、地域毎に世帯人員構成比が平成17年国勢調査「世帯人員構成比」に沿うよう調整した上で推計した。

## 米の消費動向調査結果(平成23年6月分)

### ■ 1人1ヵ月当たり精米消費量 <家庭内+中・外食>

※地域毎・世帯人員構成比が、H17国勢調査「世帯人員構成比」に沿うようウェイトバック集計を実施した上で推計

<算出方法>

◆「1人1ヵ月当たり家庭内消費量」

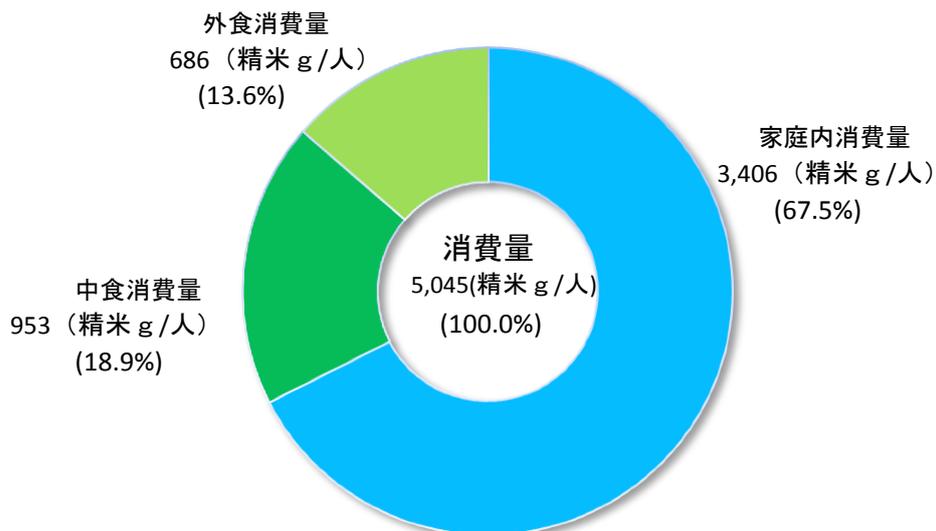
〔(月初精米在庫量)+(1ヵ月間購入・入手精米量)-(月末精米在庫量)]÷世帯人数  
により、1ヵ月分(30日分)の消費量を算出

◆「1人1ヵ月当たり中・外食消費量」

「(普通サイズのお茶碗1杯)=(精米65g)」として7日分の合計消費量から、  
1ヵ月分(30日分)の消費量を推計

(精米g/人)

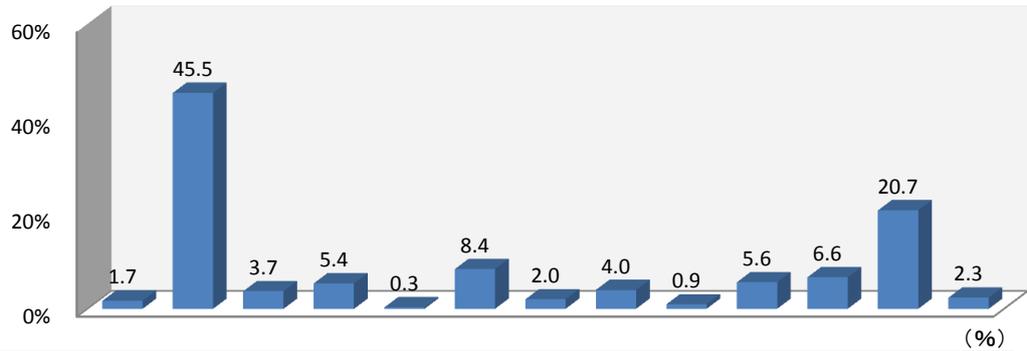
		n=	消費量	
				比率
1人1ヵ月当たり		(1350)	5,045	100.0%
	家庭内	(1350)	3,406	67.5%
	中・外食	(1350)	1,639	32.5%
	中食	(1350)	953	18.9%
	外食	(1350)	686	13.6%



## 米の消費動向調査結果(平成23年6月分)

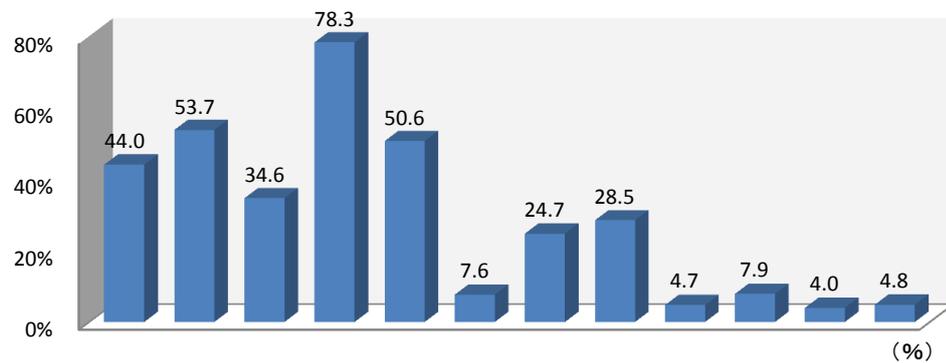
※地域毎・世帯人員構成比が、H17国勢調査「世帯人員構成比」に沿うようウェイトバック集計を実施した上で推計

### ■精米購入・入手経路(複数回答)



n=		デパート	スーパーマーケット	ドラッグストア	ディスカウントストア	コンビニエンスストア	生協(店舗、共同購入含む)	農協(店舗、共同購入含む)	米穀専門店	産地直売所	生産者から直接購入	インターネットショップ	家族・知人などから無償で入手	その他
当月(6月)	(823)	1.7	45.5	3.7	5.4	0.3	8.4	2.0	4.0	0.9	5.6	6.6	20.7	2.3

### ■精米購入時・重視点(複数回答)



n=		産地	品種	年産	価格(おいしさ)	適量感	安全性	精米年月日	栽培方法	製造販売業者	販売店	その他	
当月(6月)	(1350)	44.0	53.7	34.6	78.3	50.6	7.6	24.7	28.5	4.7	7.9	4.0	4.8

### <次回の公表スケジュール>

調査月		公表予定	
平成23年	7月分	平成23年	8月下旬

米穀機構ホームページ「米ネット」(<http://www.komenet.jp/>)にて公表します。

なお、米ネットのメールサービス「新着・更新情報のお知らせ」にご登録いただければ、公表の都度、いち早くご案内いたします。登録は無料です。

米ネット「新着・更新情報のお知らせ」のページ



<https://www.komenet.jp/infomail/>

本件に関するお問い合わせ先

〒103-0001

東京都中央区日本橋小伝馬町15-15

社団法人米穀安定供給確保支援機構

情報部 TEL03-4334-2161

担当：藤原 馬場 岡田 小野塚